

学校だより

花と読書と一輪車の学校

『あなたにはこんないところがある！だからきっと伸びていく！！』

校長 花峯 哲則

令和6年度がスタートし、1か月余りが経過しました。塚脇小校区の大切な『宝』でもある子どもたちが、元気よく健やかに本年度の学校生活を無事に送ることができますよう、保護者の皆様や校区の皆様方には、今後とも見守りや温かい声かけ等の実践をよろしくお願ひいたします。

ところで、子どもたちを育てていく時には、どのような心がけが大切でしょうか。どちらかという私たち大人は、褒めることよりも叱ることの方が多いの現状ではないでしょうか。

褒めること、期待することによって、本当にそのとおりの成果を出すことができるのだそうです。

これを『ピグマリオン効果』といいます。

これはアメリカの教育心理学者ローゼンタールが説いた説です。ある小学校の子どもたちにテストを行い、その中から無作為に数名を選び「この子どもたちは、絶対に伸びる。」という情報を教師に伝えました。その情報を信じて、教師が子どもたちに期待を込めて指導したところ、本当にその子どもたちの成績がぐんぐんと伸びていったということです。

学校や家庭で『あなたにはこんないところがある！だからきっと伸びていく！！』と応援された子どもたちほどぐんぐん伸びていったという事例もあるそうです。私たち大人が、子どもたちの可能性を信じ、「必ずこの子どもは伸びる。」と応援してあげれば、本当にそうなるということです。

反対に、「あなたはだめだ。」と言われ続けていると、本当に成績が下がったり、能力が落ちてしまうこともあるのだそうです。

これを『ゴーレム効果』といいます。

「これ以上伸びないのかなあ。」「練習しても無理かもしれないなあ。」「努力しても夢はかなわないかも。」などと世の中には消極的・否定的な言葉があふれています。こんな消極的・否定的な言葉を一つかけられるだけでも、子どもたちは自信をなくしてしまうかもしれません。

世の中には『ピグマリオン効果』を受けて、自分の可能性を信じて力を発揮することができた人や逆に『ゴーレム効果』を受けて力を十分に発揮できなかった人など様々であると思います。自己が確立していない子どもたちは、自分に自信がなく、とても不安なものです。

だからこそ「あなたにはいいところがたくさんあるよ。」「ここを伸ばしていけば必ずうまくいくよ。」などの言葉をかけてもらい、信じてもらうことで自分の可能性を信じ、さらに自分自身を伸ばしていくように努力するのではないのでしょうか。

私たち大人の言葉かけ一つで、子どもたちはかわることができると信じるのが大切であると思います。私たち大人が、子どもたちを肯定的に見て自信を持たせる言葉を意識してかけることができるように日々実践していきたいものです。

たけのこ掘り

4月16日(火)に毎年恒例の「たけのこ掘り」を実施しました。児童が毎年楽しみにしている行事の一つです。

まずは、たけのこの掘り方のコツを教えてくださいました。その後、児童は鍬を使いながら自分の力で掘ったのですが、簡単に掘ることはできません。それでも諦めずに、一生懸命に掘り、たけのこが掘れるたびに大喜びでした。たくさんのたけのこを掘ることができて、児童は大満足でした。掘ったたけのこは各家庭に持ち帰りました。それぞれおいしくいただいたようです。

毎年、この日のために竹林の整備や掘り方の指導などをしてくださる山下さんに感謝します。



不審者侵入対応訓練

4月23日(火)に不審者侵入対応訓練を実施しました。もし、不審者が校内に侵入してきたら、どのように対応したらよいのか。計画の段階から、霧島警察署牧之原駐在所の方とも連携を図りながら対応の仕方を検討しました。

当日は、牧之原駐在所の方が不審者役になってくださり、職員の動き、児童の避難のさせ方等を確認する実践さながらの訓練ができました。そして、今回の訓練を通して、対応の仕方をさらに検討することができました。

「もしも」がないことがよいのですが、今回の訓練を生かし、いざというときにも慌てずに対応していきます。



交通安全教室・避難訓練

5月1日(水)に交通安全教室、5月2日(木)に地震発生を想定した避難訓練を実施しました。

交通安全教室の日は、雨のためDVDを視聴しながら「横断歩道の渡り方」や「自転車の正しい乗り方」を確認した後、自転車の点検の仕方を教えてくださいました。

地震を想定した避難訓練では、地震後の津波から身を守るための方法についても確認しました。

今回の学習を生かし、自分の命を自分で守るためにどのような行動が必要なのかを学ぶことができました。日頃の実践につなげてくれることを願っています。

児童の作品が掲載されました。

4月中に南日本新聞に2名の児童の作品が掲載されました。(4月14日の「若い目」欄に6年生児童、4月27日の「子供のうた」欄に2年生の児童)

今年度中に全校児童の作品が掲載されることを目標に、今後も児童の作品の投稿を継続していきます。

6月の主な行事予定

日	曜日	行 事
3	月	いい歯にっこり塚脇週間(～8日)
6	木	プール開き 【命の教育の日】
7	金	給食試食会 第1回学校保健委員会
8	土	土曜授業日
17	月	家庭学習強調週間(～21日)
21	金	しろやま号来校 親子読書の日
27	木	第1回牧之原中学校区青少年健全育成連絡会(牧之原小学校)
29	土	第1回塚脇を灯し続ける会

本年度のPTA役員紹介

御協力のほどよろしくお願いいたします。

会 長		
副会長		
会 計		書記
顧 問	(校長)	(公民館長)
幹 事	(準会員)	(正会員)
家庭教育学級長		
P T A 評議員	(前班) (後班)	(中班) (永山)